

インディアナ日本語学校便り

だいごう
第6号

令和6年5月25日事務所 317-255-1631 メール ijls@indiana-j-school.net

(HP) <http://www.indiana-j-school.net>

校長 森 勝義

「授業参観日開催」

～2019年以降5年ぶりの開催～

校長 森 勝義

先週の5月18日、日本語学校において実に5年ぶりの授業参観日が開催されました。兄弟姉妹の相関を考慮し、3ブロックに分け実施しました。

私自身、すべてのクラスを回り、記録用の写真を撮りましたが、どのクラスも保護者の方々が子どもたちの数より多く見受けられました。

私が以前勤務していた日本の学校では、授業はそっちのけで、仲の良い保護者どうしが廊下で談笑していた場面を見ることもありましたが、今回そんな私の不安など全く心配ありませんでした。

保護者の皆様が教育に対する意識の高さをあらためて認識し、身の引き締まる思いでした。

授業参観の役割としては、

1. 保護者に子どもたちの成長を感じてもらい、日本語学校について関心を持ってもらうこと
2. 各担任の教諭と保護者の信頼関係を深めること。お子様は現地校・日本語学校と家庭、双方が力を合わせて育てるものです。多くの保護者の皆様が、「どんな先生が、どんなふうに自分の子どもに指導をしているのか」に注目していると思いますが、担任も「授業を通して自分という人間を保護者の皆様に知ってもらいたい」と考えています。
3. 最後に保護者の皆様どうしの親睦を深めるということです。日本でも多くの学校で、授業参観のあとに、学級説明会が行われ、保護者どうしの交流を図っています。

日本語学校においては「保護者の会」がその一翼を担っていると思います。運動会や、コロナ前に実施していたバザーなどで親睦を深めていたと思います。

また、授業参観の担任教諭にとっての利点は

1. 振り返りの機会が得られる。
2. 違う観点からのコメントがもらえる。
3. 自信につながる。

授業参観後の説明会、ディスカッションの機会は担任が有益であったと評価していると思います。参観者の素朴な質問やご意見をいただくことで、自身の授業を振り返ることができ、意識的に見直す機会になったと思います。これをきっかけにして新しくなった教科書で、次年度の授業計画を修正変更したり、子どもへの声掛けを工夫したりすることと思います。

各担任は、常に教材研究をし、正しい日本語、漢字等をしっかり学んでもらうために努力をされています。私自身、毎週先生方の授業参観をしていると教えることを本当に楽しみながら、そして笑顔を絶やさず子どもたちに接しています。

インディアナ日本語学校の先生方は私の誇りです。安心して任せられる、自慢の先生方です。

各クラスの授業風景 子供たちは熱心に取り組んでいました。



ゆり組



きく組



小学1年1組



小学1年2組



小学1年3組



小学2年1組



小学2年2組



小学3年1組



小学3年2組



小学3年3組



小学4年1組



小学4年2組

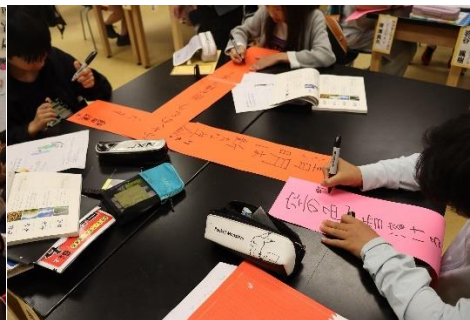




小学5年1組



小学5年2組



小学6年1組



小学6年2組



中学1年



中学1年



中学2年



中学2年



中学3年



中学3年



高等部



高等部



小学5年2組 「銀色の裏地」を読んで印象に残ったこと。 川上 凜生
わたしが印象に残ったところは、高橋さんが理緒に「プレーパークに行かない。」と聞いたところ。なぜかという、高橋さんは理緒が一人ぼっちだったことを知っていたからです。一人ぼっちだったから、プレーパークへ行き、「銀色の裏地」の意味を教えていたところが、やさしいなと思いました。わたしは、理緒が「あかねと希恵の後ろすがたを見送ることしかできなかった。」がいやなこと、高橋さんとプレーパークに行き、「銀色の裏地」という言葉の意味を覚えてもらったことがいいことだと思います。

自分が一番印象に残ったところは、最初の三人組が二人と一人になったことです。ぼくも小学3年生の時に、なかよしの子がちがうクラスになってしまって悲しかったです。しかし、4年生では同じクラスになってうれしかったです。だから一番印象に残ったのは、理緒が一人になってかわいそうだと思ったところです。ずっと仲良しだったのに、いきなり違うクラスになって、ぼくが経験したことよりもかわいそうだと思いました。そして、あかねと希恵も理緒を傷つけようとは思っていません。

わたしは、理緒の気持ちを考えたとき、まだ本当の友達は見つかっていないのではないかと思いました。理緒はこのクラスがえで悲しかったと思うけれど、理緒は本当の友達「高橋さん」に出会えたと思いました。

ぼくは、理緒さんと高橋さんがプレーパークで寝ころがって、「銀色の裏地」の意味を話したところが印象に残りました。なぜかという、ぼくが初めてアメリカに来たとき、英語が全く分からなくて、友達もなく、ひとりぼっちでした。でも一人の子が日本語で話しかけてくれました。そういうぼくの経験に似ていて印象に残りました。

わたしが「銀色の裏地」を読んで印象に残ったことは、銀色の裏地の意味です。わたしも希恵たちと同じようなことが、幼稚園の年長さんのときにありました。わたしの場合は、年中さんのときに仲がよかった子が三人いて、一人だけが別のクラスになってしまいました。休み時間はいっしょに遊んだりしていたけれど、きっと一人になった子は理緒と同じような気持ちになっていたのかなと思いました。しかし1年生になったとき、またみんなと同じクラスになれて、年長さんのときのことなんて忘れたようにみんなと仲良くできたのでうれしかったです。

銀色の裏地の意味「つらいことがあっても、その後にはいいことが絶対にある。」ということは本当だと思いました。



ヒゲ森の言葉の森・探検

てんち

むよう

天地無用

上下を逆にするなどということ。荷物の外側に書き記す言葉。「天地」は上と下、「無用」は禁止の意。

山がそこに

あるからだ。

ジョージ・マロリー

1886年〜1924年 イギリスの登山家。

新聞の取材で「なぜエベレストに登るのか」と問われて答えた言葉。山に魅せられた人の心情をストレートに伝えている。